

県産農林水産物の放射性物質モニタリング調査結果(2018/4/24~2018/7/10)

試料名	測定日	検体数	検査結果	
			放射性セシウム 134(Bq/kg)	放射性セシウム 137(Bq/kg)
果実 (すいか・りんご含む)	~			
うち りんご	~			
うち ぶどう	~			
水産物	~	4		
うち ホタテ	4/24 ~ 7/10	3	検出されず	検出されず
うち ナマコ	4/24 ~ 4/24	1	検出されず	検出されず
野菜	~	1		
うち トマト	~			
うち にんじん	~			
うち 原木しいたけ	4/26 ~ 4/26	1	検出されず	検出されず
うち ワラビ	~			
うち ネマガリタケ	~			
うち ナラタケ	~			
うち ハタケシメジ	~			
うち ブナハリタケ	~			
うち ナメコ	~			
うち クリタケ	~			
うち ムキタケ	~			
うち ムラサキシメジ	~			
うち ウスヒラタケ	~			
うち ハナイグチ	~			
うち クリタケモドキ	~			
うち ヌメリスギタケモドキ	~			
うち ウワバミソウ	~			
うち ながいも	~			
穀物	~			
畜産物	~			
飼料	~			
うち 稲わら	~			
うち 牧草	~			
合計	4/24 ~ 7/10	5		

※ 上記の他、牛肉については国の指示に基づく検査を実施している。

日本国内で定められている食品中の放射性物質の基準値(食品衛生法)

食品群	基準値(放射性セシウム134とセシウム137の合計(Bq/kg))
一般食品	100
乳児用食品	50
牛乳	50
飲料水	10

平成30年6月21日
青森県

青森県産農林水産物のモニタリング調査結果

測定日	測定場所	試料名	採取日・ 水揚げ日	採取地等	検査結果	
					放射性セシウム 134(Bq/kg)	放射性セシウム 137(Bq/kg)
6月19日	C	ホタテガイ (地まき)	6月18日	浜奥内漁港 (むつ市浜奥内沖)	検出されず	検出されず

注1)測定場所:A~CはEMF211型ガンマ線スペクトロメータを使用。Dはゲルマニウム半導体検出器を使用。
注2)EMF211型ガンマ線スペクトロメータの測定下限値は、セシウム134が15Bq/kg、セシウム137が10Bq/kg。
注3)ゲルマニウム半導体検出器で測定した場合は、測定下限値を下段に<<O>>と記載。
注4)測定場所は、Aが地方独立行政法人青森県産業技術センター農林総合研究所、Bが食品総合研究所、Cが下北ブランド研究所、Dが民間検査機関。

平成30年7月12日
青森県

青森県産農林水産物のモニタリング調査結果

測定日	測定場所	試料名	採取日・ 水揚げ日	採取地等	検査結果	
					放射性セシウム 134(Bq/kg)	放射性セシウム 137(Bq/kg)
7月10日	C	ホタテガイ (地まき)	7月9日	浜奥内漁港 (むつ市浜奥内沖)	検出されず	検出されず

注1)測定場所:A~CはEMF212型ガンマ線スペクトロメータを使用。Dはゲルマニウム半導体検出器を使用。
注2)EMF212型ガンマ線スペクトロメータの測定下限値は、セシウム134が15Bq/kg、セシウム137が11Bq/kg。
注4)ゲルマニウム半導体検出器で測定した場合は、測定下限値を下段に<<O>>と記載。
注5)測定場所は、Aが地方独立行政法人青森県産業技術センター農林総合研究所、Bが食品総合研究所、Cが下北ブランド研究所、Dが民間検査機関。